

# 女性も

「いざ」というとき、  
あなたが困らないために...

## 防災に参画しよう！



### 防災にも女性と男性 両方の視点が必要！

女性のニーズが知りたい。  
地域の防災訓練に参加してほしい...

男性に、女性にとっても  
必要な施設や設備を考えてほしい...

災害時に備え、行政も様々な取り組みをおこなっていますが、避難所のルールや運営方法は地域のみなさまにも考えていただく必要があります。よりよい避難所づくりのためには、防災への女性の積極的な参画が効果的です。

# 一緒に考えませんか？

どんな備蓄が必要かな？  
どのくらい必要かな？

女性用トイレと  
男性用トイレの比率は？  
どこに設置したら安全かな？

避難所でわたしに  
できることはなにかな？

- 男性・女性ともにリーダーを配置するなど、男女のニーズの違いに適切に対応できる体制をつくる
- プライバシー確保のための間仕切りを設置
- 男女別の就寝場所、トイレ、お風呂、更衣室、物干し場を設ける
- 授乳・おむつ替えの場所を設ける
- 清掃や炊事当番などは男女ともに分担する
- 極力、死角となるような場所を作らない（トイレの位置に注意）
- 障がい者や高齢者を異性が介助することを理解し、配慮する

## おしえて！ LGBT



## ～ 避難所の LGBT ～

LGBT 支援団体からのメッセージ

「避難所では誰もが窮屈で大変な思いをします。だからこそ言い出せない人達があります。」

- ・ 館内放送で毛布と食事の配布をアナウンスされても受け取れなかった聴覚障がいの方。
- ・ お風呂が設営されていても入れなかったトランスジェンダーや手術後の方。
- ・ 見た目を理由に生理用ナプキンがもらえなかった方。
- ・ 同性カップルへの好奇な目が予想され、避難所に行けなかった方。
- ・ 多目的トイレを使用したら怒鳴られた方。

これらの困りごとを回避するために (出典:岩手レインボー・ネットワーク「にじいろ防災ガイド」より)

相談ブースを置き、あらゆるマイノリティが相談できる仕組みを作ってほしい。

避難所に「安全宣言」(避難所では性別・国籍・身体的特徴・性的指向・性自認・子ども・高齢者などに対する暴言も暴力も許さないという文言)を掲げてほしい。

あなたの  
地域の避難所

インターネットでも  
見ることができます



<https://www.city.toyoake.lg.jp/2812.htm>

発行：豊明市 市民生活部 市民協働課

〒470-1195 豊明市新田町子持松 1-1

T E L (0562) 92-8306

F A X (0562) 92-1141

E-mail kyodo@city.toyoake.lg.jp